

# 公明市議会ニュース

発行所：公明党川崎市議団 所在地：川崎区宮本町1 TEL 044-200-3361 発行人：かわの忠正 編集人：田村しんいちろう

## 令和4年 第3回 定例会 代表質問

### コロナ禍・物価高騰から 市民生活と市内経済を守る!

6月16日、浜田まさとし議員は公明党の代表質問に立ち、行財政改革やコロナ対応、防災・減災対策、中小企業支援、臨海部の交通対策、高齢者施策、障がい者施策、物価高による給食費値上げ防止など43テーマについて質問しました。



浜田まさとし議員

### コロナ離職者への 就職支援が充実へ

コロナの影響で仕事を離れることになった人を支援するため、女性のための就職相談等の支援を強化すべきと質問しました。

経済労働局長は「就職を支援する『キャリアサポートかわさき(予約ダイヤル0120-95-3087)』の窓口を市内3カ所(川崎区・高津区・麻生区)に設置して、就職支援に取り組んでいます」、「企業を回って求人情報を開拓する求人開拓員について、6名から9名へと3名増員し、本年度に2650件以上の求人開拓を行うことを目標に支援を進めます」と答えました。



### 高齢者の安心へ 終活支援を充実

人生の終盤のための準備活動を意味する終活支援については、これまで高齢者福祉のしおりや福寿手帳等で相続・遺言・成年後見などの相談窓口が紹介されていましたが、パンフレットを作成するなど充実を図るべきと質問しました。

健康福祉局長は、介護や葬儀・相続をはじめ家族に伝えたいことなどを書き留められるエンディングノートの作成・配布や終活セミナーの実施、委任契約に基づく葬祭支援について、「本年10月を目途にモデル的に事業を開始します」と約束しました。



### 高速出入口等の増設で 渋滞のない臨海部へ

首都圏の物流拠点であり、本市の法人税収の4割を占める臨海部について、国道357号の東扇島中央交差点付近に関しては車線増設で交通渋滞を解消できましたが、さらなる交通の円滑化で持続的発展を図るべきと訴えました。



臨海部国際戦略本部長は、「首都高速・湾岸線の扇島出入口の検討へ向け、測量や地質調査等を進めます」、「浜川崎駅周辺の南渡田地区においても道路整備を進めます」と答えました。

### おくやみコーナーと 書かない窓口の設置を

おくやみコーナー(死亡に伴う手続きの専用窓口。遺族の負担を減らす目的で設置)は、2016年に別府市役所で初めて設置されてから、5年間で169の市町村に広がりました。国も「設置ガイドライン」と「自治体支援ナビ」を提供して推進していることから、川崎市でも導入すべきと訴えました。

また、埼玉県越谷市役所が、62の申請書類について身分証を示すことで名前や住所等を記入しないで済むようにしたこと、川崎市でも同様の取り組みを求めました。

市民文化局長は、「ご遺族に寄り添ったサービス」と「市民目線に立ったサービス」を進めるため検討しますと答えました。



# 公明市議会ニュース

発行所：公明党川崎市議団 所在地：川崎区宮本町1 TEL 044-200-3361 発行人：かわの忠正 編集人：田村しんいちろう

## 令和4年 第3回 定例会 代表質問

### コロナ禍・物価高騰から 市民生活と市内経済を守る!

6月16日、浜田まさとし議員は公明党の代表質問に立ち、行財政改革やコロナ対応、防災・減災対策、中小企業支援、臨海部の交通対策、高齢者施策、障がい者施策、物価高による給食費値上げ防止など43テーマについて質問しました。



浜田まさとし議員

### コロナ離職者への 就職支援が充実へ

コロナの影響で仕事を離れることになった人を支援するため、女性のための就職相談等の支援を強化すべきと質問しました。

経済労働局長は「就職を支援する『キャリアサポートかわさき(予約ダイヤル0120-95-3087)』の窓口を市内3カ所(川崎区・高津区・麻生区)に設置して、就職支援に取り組んでいます」、「企業を回って求人情報を開拓する求人開拓員について、6名から9名へと3名増員し、本年度に2650件以上の求人開拓を行うことを目標に支援を進めます」と答えました。



### 高齢者の安心へ 終活支援を充実

人生の終盤のための準備活動を意味する終活支援については、これまで高齢者福祉のしおりや福寿手帳等で相続・遺言・成年後見などの相談窓口が紹介されていましたが、パンフレットを作成するなど充実を図るべきと質問しました。

健康福祉局長は、介護や葬儀・相続をはじめ家族に伝えたいことなどを書き留められるエンディングノートの作成・配布や終活セミナーの実施、委任契約に基づく葬祭支援について、「本年10月を目途にモデル的に事業を開始します」と約束しました。



### 高速出入口等の増設で 渋滞のない臨海部へ

首都圏の物流拠点であり、本市の法人税収の4割を占める臨海部について、国道357号の東扇島中央交差点付近に関しては車線増設で交通渋滞を解消できましたが、さらなる交通の円滑化で持続的発展を図るべきと訴えました。



臨海部国際戦略本部長は、「首都高速・湾岸線の扇島出入口の検討へ向け、測量や地質調査等を進めます」、「浜川崎駅周辺の南渡田地区においても道路整備を進めます」と答えました。

### おくやみコーナーと 書かない窓口の設置を

おくやみコーナー(死亡に伴う手続きの専用窓口。遺族の負担を減らす目的で設置)は、2016年に別府市役所で初めて設置されてから、5年間で169の市町村に広がりました。国も「設置ガイドライン」と「自治体支援ナビ」を提供して推進していることから、川崎市でも導入すべきと訴えました。

また、埼玉県越谷市役所が、62の申請書類について身分証を示すことで名前や住所等を記入しないで済むようにしたこと、川崎市でも同様の取り組みを求めました。

市民文化局長は、「ご遺族に寄り添ったサービス」と「市民目線に立ったサービス」を進めるため検討しますと答えました。



# いちばん近くで、動く、働く

## 代表質疑



川島まさひろ議員

### 物価高騰対策・経済的支援の早期実現を!

「令和4年度川崎市一般会計補正予算」では、国の「コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策」を受けた、「低所得の子育て世帯に対する経済的支援」が計上されました。物価等の高騰は市民生活を直撃しており、早急な事業の実施と家計急変世帯への丁寧な対応を求めました。

市は「対象者には、申請に基づき7月下旬以降順次支給し、申請は令和5年2月28日まで受付け、年度内に支給する」「相談窓口には、コールセンター機能を備えた事務処理センターを7月中旬に設置し、センターにおける、多様な手段による広報と相談窓口の活用により、申請の機会を失うことの無いよう丁寧に取り組み」と答弁しました。

### 福田市長に緊急要望 —原油・物価高対策を求め—

令和4年5月17日、公明党川崎市議団は福田市長に対し、原油価格や物価高騰の影響が市民生活を直撃する現状を踏まえ、学校、保育所、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設等の給食費や介護施設等の食事提供に対する負担軽減を求めました。また、タクシーやトラック運送など、地域物流の維持に向けた経営支援の取り組みを要望しました。



### 市内の諸団体と 政策懇談会を開催!

7月11日より市内の経済団体をはじめ、福祉・建設関係団体など41団体と意見交換。諸団体からは、物価高騰対策や経済対策、子育て支援策、高齢化問題など多くの意見や要望をいただきました。課題解決に向け積極的に取り組んで参ります。



## お知らせ

### 熱中症を予防しましょう

暑い日が続いています。早め早めの対策を進めていきましょう。

- 喉が渇かなくても、こまめな水分補給をする
- 換気を行いながら室温は28℃以下に
- 涼しい服装、日傘や帽子を活用
- 屋外で周囲の人と距離をとれる場合は、適宜マスクを外す
- 日頃から十分な睡眠、栄養バランスの良い食事をとり、体調管理を行う



### 川崎市「二十歳を祝うつどい」 令和5年1月9日開催決定!

成人年齢引下げに伴い、名称を川崎市「二十歳を祝うつどい」に変更し、「20歳を迎える方を対象」として式典を開催します。

新型コロナウイルス感染症対策を行った上での会場開催とし、併せて式典のライブ配信等を行う予定です。

問い合わせ先：川崎市子ども未来局  
青少年支援室  
☎044-200-2667



### 子宮頸がん予防ワクチン (HPVワクチン)予防接種

◎定期予防接種について  
〈対象者〉12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの女性(小学6年生から高校1年生相当の女性)  
〈実施場所〉市内の予防接種個別協力医療機関

◎令和3年11月26日、厚生労働省は個別勧奨を再開する事を決定しました。

問い合わせ先：  
川崎市予防接種  
コールセンター  
☎044-200-0142

